

報道関係各位

MC デジタル・リアルティ株式会社

2024年3月6日

MC デジタル・リアルティ、NRT キャンパス（千葉県 印西市）にて、 2 棟目となる NRT12 データセンターを開業

～ AI インフラに対応 世界規模のデータコミュニティへのシームレスなアクセスと拡張性を提供し、
生成 AI や HPC を活用した企業の DX を支援 ～

2024年3月6日、東京発 - データセンター、コロケーション、相互接続ソリューションを日本国内にて展開する MC デジタル・リアルティ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 畠山 孝成、以下：MCDR）は、千葉県印西市の NRT キャンパスにて、第 2 棟目となる NRT12 データセンター（以下：NRT12）を開業いたしました。NRT キャンパスのサーバー用電源容量は、2021 年開業の NRT10 データセンター（以下：NRT10）と合計で計 73MW に拡大し、首都圏における拡張性、柔軟性、AI インフラを備えたデータセンターへの需要増大に対応します。



NRT12 データセンター外観

昨今、「デジタルトランスフォーメーション（DX）の加速」と「ビジネスにおける AI 活用」という二大トレンドが、日本で生み出されるデータ量の急激な増加を促進しています。その結果企業では、複雑化するデータの流れに対応するため、データを中心に据えた「ハイブリッド IT」に IT インフラを再構築する必要性が高まっています。こうした理由から、AI をはじめとした高電力を要する最新技術に対応しており、柔軟性・拡張性を備えた、企業・ユーザーの拠点から近い大都市近郊のデータセンターに対する需要がますます拡大しています。

MCDR は、首都圏における旺盛なデータセンター需要に応えるため、東京近郊の NRT キャンパスを展開いたします。

NRT12 は、既存の [NRT10](#)・[KIX13](#) データセンター（大阪府箕面市）と同様、GPU サーバーの安定稼働に最適な、堅牢かつ柔軟性の高いファシリティを備えています。デジタル・リアルティが提供するラックあたり最高 70kW の [高密度コロケーションサービスならびに革新的な冷却技術「Air-Assisted Liquid Cooling \(AALC\)」](#) に準拠した設計や、低レイテンシーで高速のネットワーク環境により、高負荷な AI ワークロードはもちろん、ハイパフォーマンス・コンピューティング（HPC）、機械学習、仮想・拡張現実の需要に対応可能です。

NRT キャンパス内にあるデータセンターは、相互接続サービス「[キャンパスコネクト](#)」によって接続されているため、キャンパスの複数のデータセンター内のラックをあたかも 1 つのデータセンターのように利用することができ、AI 活用や DX に不可欠なデータトランザクションの効率化を図ることが可能です。加えて、NRT12 の設計においてはモジュール性を重視しており、AI 導入の拡大など、お客様の要件に応じてサーバー環境を動的に構築・拡張することが可能です。

また、ビジネスの革新と成長のためには、データのやり取りを通じ、リアルタイムにデータから知見を引き出すことが重要です。デジタル経済において生命線といえる効率的なデータのやり取りを可能にするには、相互接続性が鍵となります。MCDR の NRT キャンパスは、デジタル・リアルティのオープンでグローバルなデータセンタープラットフォーム「PlatformDIGITAL®」の一部です。「PlatformDIGITAL®」では世界 6 大陸 25 カ国以上／50 都市以上／300 カ所以上のデータセンター拠点で、お客様、パートナーならびに 1100 のクラウド・IT サービス、1200 のネットワークサービス等から成る充実したデータコミュニティを提供しており、高密度ラックを最大限ご活用いただくために重要である、安全かつ低レイテンシーで高速な接続を可能にします。

さらに、NRT12 では、相互接続ソリューション「ServiceFabric™」によって、様々なデータソースへの優れたアクセスと、ハイブリッド IT インフラや複雑な AI ワークロードの一元管理を実現します。

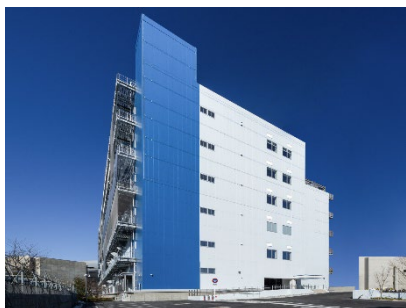
「ServiceFabric™」には、220 以上のクラウドオンランプを含む、75 以上のパートナーによる 130 以上のサービスが登録されており、クラウド・ネットワーク・IT サービスやプライベート AI 等からなる広大なエコシステムへのアクセスを可能にします。

MCDR は、「企業、テクノロジー、データの Meeting Place（出会いの場）を提供する」というミッションのもと、AI 対応のデータセンターインフラ環境や相互接続ソリューション「ServiceFabric™」等からなるデータセンタープラットフォーム「PlatformDIGITAL®」の提供を通じ、お客様の DX を支援します。



MC デジタル・リアルティ 代表取締役社長の畠山 孝成は今回のデータセンター開業について、次の通り述べております。

「NRT キャンパス 2 棟目となる NRT12 データセンターを開業できますことを大変うれしく思います。堅牢かつ柔軟な AI 対応のデータセンター環境を国内外のお客様から高くご評価いただき、さらなる需要にお応えすべく、NRT12 開業の運びとなりました。今後も計画的にキャンパスを拡張しながら、『ServiceFabric™』をはじめとしたソリューションサービスの充実化を図り、お客様のデジタルトランスフォーメーション、イノベーションの推進を支援し、社会課題の解決に貢献する所存です」



NRT12 データセンター概要

- 所在地：千葉県印西市 NRT キャンパス内
- 延床面積：27,571 m²
- サーバー用電源容量：34MW
- 収容可能ラック数：約 4,000 ラック
- 建物構造：地上 6 階、免震構造

MC デジタル・リアルティについて

MC デジタル・リアルティ株式会社は、三菱商事と米国 Digital Realty による対等出資の合併会社として 2017 年 9 月に設立されました。日本にてコロケーションサービス、相互接続ソリューションを含めたデータセンターサービスを幅広く展開します。

三菱商事の不動産・インフラ投資の知見、顧客網と、業界大手 Digital Realty のデータセンタープラットフォーム「PlatformDIGITAL®」、世界 6 大陸にまたがる 300 以上のデータセンターコミュニティを活かした高品質な IT インフラの提供を通じ、お客様のビジネス拡大、イノベーション創出と社会の発展に貢献します。

MC デジタル・リアルティの詳細は <https://www.mc-digitalrealty.com/> をご覧いただくか、当社 [LinkedIn](#) をフォローしてください。

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先について】

MC デジタル・リアルティ 広報事務局

担当：山本（090-4224-3951）、富田（070-4303-7321）

Email：mc-digitalrealty-pr@kyodo-pr.co.jp

【製品・サービスに関するお問合せ先について】

MC デジタル・リアルティ株式会社 マーケティング

Email: marketing@mc-digitalrealty.com

Website: <https://www.mc-digitalrealty.com>

